

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		小田原短期大学			設置者名	学校法人 三幸学園		
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成26年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
	食物栄養学科	60人	栄教二種免	平成17年度	53人	22人	22人	0人
	保育学科	140人	幼二種免	昭和47年度	132人	128人	128人	21人
入学定員合計		200人	合計		185人	150人	150人	21人
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成27年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。 食物栄養学科 栄養職員就職者数39名。							

大学名		小田原短期大学(通信課程)			設置者名	学校法人 三幸学園		
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成26年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
	保育学科 通信教育課程	170人	幼二種免	平成26年度	-	-	-	-
入学定員合計		170人	合計		-	-	-	-
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成27年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。 通信教育課程はH26年度設置につき、卒業生はおりません。							

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成27年12月17日（木）

実地視察大学：小田原短期大学

実地視察委員：渋谷治美委員，森山賢一委員

【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教員組織等について，通学課程では教職課程認定基準等の観点ではおおむね問題無く実施されているものの，通信課程では改善を検討すべき点も確認された。今後教員養成の水準の維持・向上に努めていただきたい。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教員養成に対する理念・構想を示しているが，定員増となる予定の通信課程も含めて，それを具現化するための教職課程に対する全学的な組織，教育課程及び教員組織をより一層充実させるように努めていただきたい。

2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目），履修方法及びシラバスの状況

<通学課程>

- 「教職に関する科目」について，教育職員免許法施行規則第6条第1項表に定める「含めることが必要な事項」が含まれているか否か，シラバスからは判断できない授業科目や，科目の趣旨に照らして適切でないと見受けられる授業科目があるため，法令で扱うこととしている内容は必ず扱うとともに，科目の趣旨に照らして適切な授業内容となるように，内容を再度検討すること。なお，シラバスの記載内容及び記載方針を定め，法令に定める「含めることが必要な事項」が取り扱われているかどうかをシラバスの授業計画から確認出来るようにすること。

<通信課程>

- 上記に加え，指導法や教職実践演習の科目は，科目の趣旨に照らして，スクーリングで行うことが望ましいため，今後検討すること。

3. 教育実習の取組状況

<通学課程>

- 教育実習については、教育委員会と連携し、大学の近隣の学校を教育実習先として確保しているほか、全ての教育実習先に担当指導教員が巡回指導を行うなど、丁寧な教育実習指導が行われている状況が確認された。引き続き、地元教育委員会・学校と連携を進め、巡回指導を含め、適切な教育実習指導に努めていただきたい。

<通信課程>

- 通信課程の教育実習についても、通学課程と同様、各地域の学習センターの専任教員が適切な教育実習指導を行うよう努めていただきたい。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

<通学課程>

- 学生の相談窓口として、保育学科室を設け、履修指導や補習等を行うなど、学生への目配りができており、きめ細やかで丁寧な指導が確認された。

<通信課程>

- 通信課程の教職指導についても、通学課程と同様、各地域の学習センターの専任教員や事務職員が、学生に対してきめ細やかで丁寧な指導を行うよう努めていただきたい。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 通学課程では、地元の教育委員会や私立幼稚園と連携し、教育実習や各種研修等（更新講習・新人研修）やボランティア、大学での模擬保育を行っていることが確認された。今後とも、学生が教育実習以外にも学校現場等での体験機会を得ることができるよう、地元教育委員会・学校との連携・協働に努めていただきたい。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 教職関連図書・雑誌については、おおむね整備されている。特に、図書館の絵本の蔵書が大学規模に比して多く、学内外に向けての展示なども積極的に行っており、地域に開かれていることが確認された。

7. その他特記事項

- ピアノ演習等、大学入学前の教育についてもきめ細やかに行っていることが確認された。